

して残った。

そのため対面式での支援も必要だが、遠隔での支援ができる環境づくりも必要ではないかと考えられる。離乳食に関して、離乳食の本や雑誌、インターネットでの知識は得られるがそれでも悩む保護者がいる実態があった。また、調理に不慣れが保護者にとって、講義で作り方を説明しても家庭での調理につながりにくく、調理実習を望む声もあった。このような状況下でも保護者への実践的な取り組みにつながる指導方法の検討が必要だと考えられる。

【参考文献】

- 1) 第2期吉見町子ども・子育て事業計画
<https://www.town.yoshimi.saitama.jp/material/files/group/8/28122100.pdf>
- 2) 授乳・離乳の支援ガイド（2019年版）
<https://www.mhlw.go.jp/content/11908000/000496257.pdf>
- 3) 三ツ目彩菜, 小河原佳子：吉見町子育て支援事業において開催した離乳食教室について, 武蔵丘短期大学紀要 27, pp.41-46, 2019